

第20号

トリセツ

トリセツとは…?

—鳥大説明書—

鳥取大学に関する様々な情報を取り扱い、解説していく情報紙です。学生スタッフが企画・取材をすることで、学生目線から見た鳥大の姿をお届けしたいと思います。

鳥大 見聞録

～附属図書館編～

学生にとっては資料を探したり、自習をしたりする場所である図書館。普段は入ることができない場所にも潜入し、便利な機能・サービスを教えていただきました！

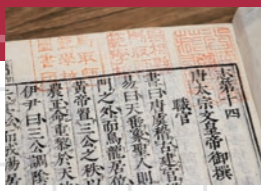
新型コロナウイルス感染症対策として、開館時間・利用できるサービスに変更が生じる可能性があります。最新情報は附属図書館WEBページでご確認ください。

附属図書館WEBページ
<http://www.lib.tottori-u.ac.jp/index.html>



閉架書庫

附属図書館の蔵書数はなんと70万冊以上！その全てが資料を手にとってみることのできる開架の本棚に並んでいるわけではありません。前身校である鳥取師範学校や鳥取高等農業学校などから引き継いだ資料、刊行から年数が経った資料は閉架書庫で保管されています。今回は特別に書庫の中を見学させていただきました。書庫の中は除湿機によって湿度管理されています。書庫の資料を利用の際はカウンターでお願いすると探してくれます。



蔵書印から所蔵館の遷移がわかる資料も！



前身校の洋書も所蔵されています

貴重資料室

前身校から引き継いだ資料の中でも特に貴重なものやマイクロフィルム*は、湿度が一定になるように管理された貴重資料室で保管されています。和装本などは蔵書検索システムへの登録も進められており、登録されているものは閲覧することができます。*歴史的な文献など重要な書籍を記録したフィルム



所蔵されている和装本

電子ブック

専門書から一般の本まで様々なジャンルの電子書籍を学内・学外問わず利用することができます。大学で契約している電子ジャーナルやデータベースを閲覧することもできるので、参考・引用文献を探すことが可能です。



<http://www.lib.tottori-u.ac.jp/file1-1.html>

学術情報基盤としての附属図書館

「鳥取大学研究成果リポジトリ」では鳥取大学から生まれた学術研究成果を電子的に収集・保存し、無償で発信しています。



<https://repository.lib.tottori-u.ac.jp/ja>

図書館に置いてほしい資料があるときは

図書購入のリクエストはMy Libraryで行うことができます。また、学生が書店で購入希望の資料を選ぶ「ブックハンティング」などの選書企画も不定期で行われています。



http://www.lib.tottori-u.ac.jp/gakunai/about_mylibrary.html

鳥取大学関係資料室

学内局などが発行した広報物などは鳥取大学関係資料室に保管されています。中には大学祭のパフレットなども！マイクロフィルムを読むための機器が設置されています。



記念誌などの鳥取大学関係資料

県内公立図書館との連携

附属図書館に所蔵されていない資料でも、無料で公立図書館から取り寄せ、カウンターで受け取ることができます！



中央図書館では館内の返却ポストに返却することができます

鳥取県立図書館や鳥取市立図書館はWEBからの申し込みにも対応しており、いつでもどこからでも取り寄せを依頼することができます。なんと鳥取県立図書館では午前中に依頼すると翌日に資料が到着します！

詳しくはこちら

<http://www.lib.tottori-u.ac.jp/file3-2.html>

感想

今回取材させていただき、まだまだ図書館の機能を十分に利用できていないことがわかりました。教えていただいたサービスを早速使ってみて、便利さを実感しました。多くの方に使っていただきたいです。(取材スタッフ 津田)

図書館にこんなに多くの機能やサービスがあることを知りませんでした。上手に活用して、大学生活をより充実したものにしていきたいです。(取材スタッフ 岡村)

日頃何気なく利用している図書館の裏側を覗くことができ、とてもワクワクする取材でした。電子書籍を利用する機会をもっと増やしていきたいです。(取材スタッフ 田中)

冬の鳥取県で遊ぼう！

～スキー・スノーボード編～

冬の雪降る鳥取県、こたつでめくめく過ごすのはもったいない！今年の冬はスキー・スノーボードに挑戦してみませんか？



1 スキー場に行こう！

スキー場へは自家用車またはバス・汽车を利用して行くことができます。スキー場は標高が高く寒いのでここからしっかり厚着をして出発しましょう。持ち物は動きやすい服装、着替えだけで十分です。自分の用具を持っている人は忘れずに持っていきましょう。



大山のスキー場へ行く
米子駅 → (バス) → 大山寺前

氷ノ山のスキー場へ行く
鳥取駅 → (汽车) → 若桜駅 → (バス) → スキー場

●リフト券

リフトで斜面の上まで運んでもらうためにはリフト券の購入が必須です。スキー場の入場料のようなものと考えてください。リフト券には1回券、3時間券、5時間券、1日券、シーズン券などさまざまな種類があります。過ごす時間に合わせて購入しましょう。あとは思いっきり楽しむだけです。ぜひスキー・スノーボードを通して最高の思い出を作ってください！

●昼食

スキー場内にある複数のレストランが利用できます。何回かに分けていろいろと回ってみるのも面白いかもしれません。

効率よく上達したいなら自分のレベルに合った場所で滑るのがおすすめです。慣れるまでは無理をせずに自然な場所で練習をして少しずつステップアップしましょう。スキーやスノーボードのスクールを活用するとさらに上達が速くなります。スキー場のWEBサイトなどで調べてみてください。

2 用具をレンタルしよう！

用具を持っていない人はゲレンデ近くにあるレンタルショップやホテルの貸し出しを利用しましょう。スキー・スノーボードに必要な物は全てレンタルで揃えることができます。

ジャージなどでウェアの代用をするのはお勧めしません！体が冷えたりおしりが濡れたりしてしまいます。特にリフトに乗るときはそれらを避けられません。しっかりウェアを着用しましょう！

レンタルには以下のようなセットがあります。自分に合ったものを利用しましょう。

- スキーセット(板・ブーツ・ストック)
- スノーボードセット(板・ブーツ)
- ウェア上下セット
- 小物(手袋、帽子、ゴーグル、ヘルメットなど)

*[スキー・スノーボードセット]にウェア、小物がセットになっている場合もあります。

3 さあ、滑ろう！

リフト券について

初めての人には5時間券や1日券がおすすめです！何度も通いたい人にはシーズン券もいいかもしれません。また、シーズン前の早割や各種キャンペーンを利用することでお得にリフト券を手に入れることもできます。



競技スキー部の声

医学部医学科4年 庄本 拓平さん

米子キャンパスは大山が本当に近くにあり、思いっきり鳥取県を楽しみたいのなら、大山でのスキーは外せないと思います！

医学部医学科4年 谷本 恵太郎さん

雪の上を滑るという非日常的な爽快感はとても刺激的です。ぜひ、皆さんも滑りに行ってください！！

感想

記事制作を通して私自身もスキーやスノーボードをたくなりしました。この記事によってみなさんのスキー・スノーボードデビューの後押しができて嬉しです。(取材スタッフ 高橋)

競技スキー部のお二人とも快く取材に協力してくださりありがとうございました。ここだけのお話、競技スキー部に入学するとスキー板を貸してもらえるらしいですよ。(取材スタッフ 足立)



学生広報スタッフ募集中！！



取材にご協力いただきましたみなさま、ありがとうございました。

ご意見・ご感想はこちらまで → gakusei_kouhustaff@yahoo.co.jp

編集発行：鳥取大学広報企画室学生広報スタッフ/2021年2月発行

●所属・学年は取材時のものです。

私たちが作りました

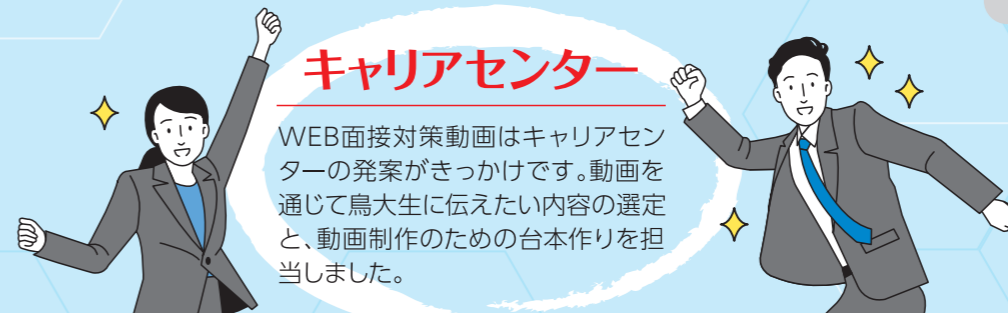
WEB面接対策動画は
キャリアセンター・演劇サークル・放送部という
3者の協力により制作されました。
ここではどのようにしてWEB面接対策動画が完成したのか、
その舞台裏の様子をお届けします。

WEB面接 対策動画

学生の就職活動は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、例年とは全く違ったものとなっています。多くの企業でWEB面接などオンラインでの採用活動が取り入れられ、そのことに不安を感じている人も多いのではないのでしょうか。そこで今回は就活を控える3年生はもちろん、1・2年生も必見の「WEB面接対策動画」について取材しました！

キャリアセンター

WEB面接対策動画はキャリアセンターの発案がきっかけです。動画を通じて鳥大生に伝えたい内容の選定と、動画制作のための台本作りを担当しました。



放送部

動画の撮影からナレーション、編集まで行っています。伝わりやすい動画作りのために、撮影の際の画角や編集の際のテロップなどの様々なこだわりが見られました。



演劇サークル

動画に演者として出演しています。WEB面接におけるOKパターンやNGパターンその違いがわかりやすいように細かい仕草まで気を配り、演じられていました。



WEB面接対策動画ができるまで



▶ 打ち合わせ

キャリアセンター・演劇サークル・放送部の3者でどのように動画を作っていくのか打ち合わせをしました。



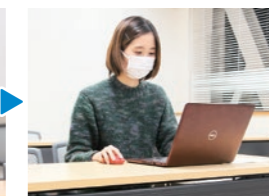
▶ 動画撮影

WEB面接の場面を想定し、実際にパソコンを用いてWEBカメラによる遠隔での撮影を行いました。



▶ レコーディング

聞き取りやすいように話す速さや間を意識し、動画内で流れるナレーションのレコーディングを行いました。



▶ 動画編集

放送部の学生がテロップやナレーションを差し込み、動画で伝えたいポイントがわかりやすいように動画編集を行いました。

▶ 完成

多くの学生や職員の方々の協力により、WEB面接対策動画は完成しました。
動画はコチラから▶



演劇サークルと放送部の動画制作をする上でより良いものを作ろうという想いや演技、声で人に伝えようとする姿勢が取材を通して知ることができました。(取材スタッフ 西村)

コロナウイルスの感染拡大を契機として就活生に求められている力も変化してきました。将来を見据える上で1年生にとっても参考になりました。(取材スタッフ 小野)

この記事を通してWEB面接対策動画の制作風景はもちろん、携わった学生や職員の方々のこの取組に対する想いが少しでも伝われば良いと思います。(取材スタッフ 榮)

今回WEB面接の一部を見せていただき、WEBならではの重要ポイントを知ることができました。このことを後の就活に活かしていきたいです。(取材スタッフ 藤原)



- 演劇サークル**
地域学部 地域学科 地域創造コース 3年
こもりみのり
小守 美能里さん
- 演劇サークル**
工学部 社会システム土木系学科 2年
しもさとししょうた
霜里 昇汰さん
- 演劇サークル**
地域学部 地域学科 地域創造コース 2年
さとうまゆき
佐藤 舞雪さん
- 放送部**
地域学部 地域学科 国際地域文化コース 2年
やまだももか
山田 百々花さん
- 放送部**
地域学部 地域学科 地域創造コース 2年
さとうゆき
佐藤 悠希さん

この動画で最も伝えたいことは何ですか。
佐藤悠：WEB面接であっても、大事なことは対面するときと基本的には変わりません。WEB面接だからといって気を緩めたり、逆に力みすぎたりしないように気を付けましょう。
霜里：もしこの先WEB面接が継続する流れになると、これから就活が始まる学生だけではなく私たち1・2年生にもWEB面接のノウハウが必要になります。なので、最も伝えたいことは、今後の世代にも関わってほしいということですね。

この動画で最も伝えたいことは何ですか。
小守：学生生活課より「キャリアセンター」から就活についての動画撮影の依頼が来ていると伝えられたことです。まずキャリアセンターの説明を受けて趣旨を把握し、次に部員の賛同も得られたことから撮影への参加を決定しました。
山田：撮影の際の指示出しもほとんどWEB上で行ったため、放送部員同士の顔が非常に見えにくく、こちらから上手く指示出しできていないかも不安でした。そのため、こちらの反応が画面の向こうに伝わりにくかったり、音声も割れてたりしていたことが難しかったですね。
佐藤舞：普段は、目の前に観客がいて相手の反応も分かるような舞台上で演技しているので画面に向かって演技すること自体に抵抗がありました。映像を通して自分たちの演技がどのように視聴者の方の目に映るのか考えると難しかったです。

動画制作をする上で、工夫したことは何ですか。
佐藤悠：動画内の音声だけではなくテロップを用いて情報を視覚的に伝えたり、ナレーションで重要なポイントをわかりやすく解説したりしました。また、動画のテンポの良さも意識しました。
山田：数日前にキャリアセンターのスタッフと、最も顔が明るく見えるのはどの位置なのか、表情が伝わりやすいのはどの角度なのか、について話し合いました。撮影本番では、ライトやカメラの位置も皆で何度も相談し、実際に移動させてみて、印象がより良く見えるように意識しました。



この撮影を通してどのように感じましたか。
佐藤舞：私が演じたWEB面接のシーンは、将来私が実際にやらなければいけないことだと思えます。そのため、今回携わることができたのは良い経験となりました。
山田：今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響により例年放送部が務めさせていた司会や何か大きなものを作りあげることができていませんでした。しかし、今回の動画制作において撮影・編集・ナレーションに携わることで小規模ながらも、これだけのことができていくという放送部の真価を見てほしいと思います。このような特別な状況下に限らず、放送部が普段から力を入れて活動していることを上手く伝えたいです。
霜里：私は、WEB面接における様々なNGシーンを演じました。役者としては、敢えてNGシーンを演技している様子を視聴者の方が自然に見えたのなら嬉しく思います。また、今回の動画を通してWEB面接に臨むポイントを皆さんに理解していただきたいと思います。